

韓国 建陽大学

「2023年2月～2024年1月」

経済学部3年 岸本大知

初めまして。

現在韓国の建陽大学に交換留学中の経済学部3年岸本大知です。

建陽大学は忠清南道 論山市という、ソウルや釜山といった都市とは全く真逆の田舎町にあります。こんな田舎町ですが、大学周辺にはスーパーや飲食店・映画館・カラオケ・ボーリング場、そしてダイソーもある為、思っていたより充実した生活が送れています。でも、コンビニにトイレがないのは本当でした。

気温は日本と大差変わりありませんが、2月～5月にかけて黄砂に悩まされました。コロナが緩和されてマスクをしなくて生活できると思っていましたが、毎朝黄砂が酷くマスクを使用せざるを得ない日々が続いたこともありました。

「クラスのメンバーで校内見学時の写真」

「授業内容について」

建陽大学には語学堂という韓国語を学ぶところがあり、私たち留学生はそこに入ります。授業が始まる前にクラス分けテストが行われ、自分に合ったレベルで学ぶことができます。



1～6番までクラスがあり、私は2番のクラス所属になりました。

授業は月曜日から金曜日毎朝9時30分～13時20分、50分授業10分休憩です。

私はこの内容に TOPIK の授業を週2回、50分授業を2つ追加しました。

TOPIK の講義は自由選択で、受講しない学生もいます。

授業は全て韓国語で行われ、基礎からしっかり学び始めます。自分のクラスは全員で14人いるのですが、クラスの半分7人が日本人なので安心しました。初級から学び始め、前期に2回ずつ中間考査・期末考査があり、内容の中で分からないことが沢山ありましたが、先生が手厚く教えてくれました。

「寮について」

寮は2人部屋ですが、トイレ・お風呂・洗面所は隣の部屋の人と一緒に使うので実質4人部屋です。自分は1人で部屋を使って隣のルームメイトと3人で暮らしています。

寮の門限は深夜12時で、特に点呼などはありません。テスト期間になると門限がなくなり、いつでも出入り可能になるので、図書館で朝まで勉強をする学生もいます。

不便な点は学内の中で一番古い寮なので虫が沢山出ることぐらいです。幸いなことにゴキブリは日本よりは大きくありません。



「活動について」

私は現在ダンス部とヒップホップ部「ラッパー」の2つの部活に参加しています。

ダンス部では5月に行われた学園祭で、KPOPのコピーダンスを発表しました。ヒップホップ部も学園祭でラップを披露しましたが自分はまだラップができなかったのでビートを作り、そのビートに歌詞をのせて披露しました。直接舞台には上がりませんでしたが、間接的に協力できて嬉しかったです。

また学園祭では屋台を出しました、私たちのクラスは日本人が多い為、焼きうどん作りしました。

日本の文化はとても人気があり、宣伝に回るだけで「どこにありますか？」と聞かれ、一日で売り切れてしまいました。美味しいと言ってくれる人が沢山いて嬉しかったです。



そして韓国の大学に参加するとMTというものがあります。MTとは「メンバーシップトレーニング」の略称で日本でいう合宿みたいなものです。私は一泊二日のMTに参加しました。沢山踊り、サムギョプサルやチャミスルなど沢山食べました。短い時間でしたが、先輩後輩の仲が深まりとても良い思い出になりました。

今月(6月)は、グローバルバディーの結果発表がありました。グローバルバディーとは留学生が韓国人とペアになって文化交流し合うものです。この制度はただ交流するのではなく、そこで何をしたかの内容をレポートにして提出します。その結果で私たちは1位を取ることができました。



「最後に」

最初は言語が異なる国で生活環境が変わると何をすることも恐怖心がつきものですが、現地の方々がとても優しく接してくれるため、安心して生活を送ることができました。また日本語を話すことができる先生もいらっしゃるのので分からないことや相談事があっても安心して訪ねることができます。授業もただ先生が話すのではなく、音楽を聴いたりクイズで勉強したり、平日は9時半から13時20分まで授業ですが、先生方のお陰で楽しく学ぶことができます。

今、韓国の学生は夏休みに入り、寮に住んでいた人たちは家に帰ってしまい、とても悲しいです。韓国では夏休みが6月中旬～9月まであり、日本の大学より1ヶ月長いので羨ましいです。

今学期は残り1ヶ月しか残ってないのでたくさんのことを吸収して2学期に生かしていきたいと思います。留学に少しでも興味がある方はすぐに行動して準備することをおすすめします。

(2023年6月末記)

